

# 【奨 励 賞】



氏 名      チャン ティ ヒエン  
国・地域      ベトナム  
在日期間      10ヶ月  
所 属      九州日本語学校

## タイトル：世の中、金次第だ

「お父さん、考えてみてください。どんな仕事をしていても、最後の目的はお金を稼ぐことです。世の中は金次第です」

7年前、子供の頃からずっと憧れていた仕事をあきらめ、お金を稼ぐために実習生として日本に行く決心をした私は、両親にこう言いました。

「ヒエン、一体何を言っているの？いい仕事をしてるじゃないか。なぜ？これまでの努力は無駄になんてならないよ。お金がすべてではないよ」

父は、怒ってそう言いました。

両親は絶望に満ちた目で私を見ました。しかし、当時の私は若すぎて、両親の懸念に気付きませんでした。この後、長い間、父と私は話をすることがありませんでした。

そして、2016年9月、両親や周りの反対を無視して、日本に行きました。国である程度、日本語や日本の文化について勉強してきた私にとって、研修センターでの最初のひと月はとても楽しかったです。私のことを心配して、毎日ビデオチャットをしていた母に、

「お母さん、心配しないで。日本の生活は大丈夫、充実しているよ。選んだ道は、間違っていないよ！」

私は自信たっぷりにそう言いました。

1ヶ月後、受け入れた会社での仕事が始まりました。最初、仕事に慣れなくて、失敗ばかりしていました。『自分は本当に能力が無いな』と落ち込みました。毎日辛くて、朝起きて会社に行くと思ったら本当に怖かったです。

どうすれば仕事が早くできるようになるのか、このままじゃ皆に迷惑をかけてしまうと悩んでいる時に、母からの電話がかかって来ました。母の声を聞いたとたん、涙があふれてきて、言葉になりませんでした。

「ヒエン、泣かないで。大変だったら、うちに戻っておいで。私たちはいつでも大歓迎だよ」

しばらく話をしていなかった父の声を聞きました。

その瞬間、私はハッと気が付きました。

学生時代、学校で仲間外れにされた時、結果を出せずに落ち込んだ時、いつでも安心して、心を休め、自分らしく居られる『家』という『帰る場所』がありました。

そうだ!私には、私を信じて待っている家族がいる!

父の言葉は、私の心の支えになりました。そして、両親に成長した姿を見せたいという気持ちが湧いてきました。それから毎日、自分に「頑張っ、大丈夫!お父さん、お母さんが見ているよ」と言い、積極的に行動するようになりました。だんだん仕事が早くできるようになり、日本語も上達しました。

この3年間の経験を通して私は成長し、考え方も大きく変わりました。『世の中は金次第だ』という人生についての考え方は、間違っていると気付きました。お金がたくさんあっても変えないものがある。お金より大切なものは、他にたくさんある。それは、人によって、また時によっても変わります。

「28歳だよ。その年齢で、学校に通うなんて、ベトナムで今の仕事を続けて、お金を貯めたほうがいいんじゃないの?お金さえあれば、なんでもできるよ」

今回、留学生として改めて日本に来る前に、ほとんどの同僚からそう言われました。

しかし、今回の目的は、『お金を稼ぐこと』ではありません。『世の中の役に立つ仕事をするこ、と・意味がある人生を送ること』です。

自分が選んだ道とはいえ辛いこと、失敗することもたくさんあるかもしれませんが、しかし、挑戦しなければ、願いは叶わない。やらずに後悔するよりやって後悔したほうがいい。

お金より大切なものが私にはあります。